

ACPに関する事例について

1 普及啓発小冊子に掲載する事例内容について（案）

（1）事例を検討する際のポイント

患者本人や家族向けの内容となるように、ACPを行うことによって本人の意向を尊重した医療・ケアや看取りを行うことができた事例を選定し、前向きにACPに取り組んでもらえるような内容とする。

（2）事例について

ア 事例数 2～4 事例

イ 事例内容の候補

- | | |
|----------|---------------------------|
| ① 健康なとき | ④ 退院するとき（病院から在宅療養に移行するとき） |
| ② 通院するとき | ⑤ 在宅療養中 |
| ③ 入院するとき | |

○ 事例紹介では、都民が自分の状況を踏まえて、考えておくべきことや医療・介護関係者との関わり方を理解できる内容とする。

特に、資料7別紙「2. 状況に応じたACPについて」で紹介する「考えておくこと」を、話し合いの内容や支援内容に盛り込むことによって、「2. 状況に応じたACPについて」と連動性を持たせた構成とする。

（3）記載事項

ア 事例の概要（年齢、性別、主な疾患、家族構成、本人の人柄、本人・家族の意向等）

イ 病状の経過に沿って話し合いの内容や支援内容について紹介

2 医療介護関係者向け研修で紹介する事例について（案）

（1）事例を検討する際のポイント

医療介護関係者が現場での実践に生かせるよう、様々な種類の事例を紹介し、上手くいった内容だけでなく、ACPに取り組むに当たって難しかった点や課題を解説し、その対応方法を提案する内容とする。

（2）事例について

ア 事例数 3～5 事例

イ 事例内容の候補

- | | |
|----------|---------------------------|
| ① 健康なとき | ④ 退院するとき（病院から在宅療養に移行するとき） |
| ② 通院するとき | ⑤ 在宅療養中 |
| ③ 入院するとき | |

(3) 事例のなかで紹介する事項

- ア ACPを行うタイミングについて（対象者の準備状況をどのように予測したか）
- イ ACPの導入に向けた関係構築と環境の準備について
- ウ 話し合われた内容と支援内容
- エ 支援結果と考察

3 第1回の検討事項

(1) 普及啓発小冊子において紹介する事例について意見交換

- 紹介する事例の数、記載事項について修正や追加すべき事柄など
- 事例の検討方法について
 - ・想定される事例について
 - ・事務局案として状況の設定について
 - ・状況の設定・事例に盛り込むべき事項について患者・家族はどんな状況が想定されるのか

(2) 医療介護関係者向け研修において紹介する事例について意見交換

- 紹介する事例の数、記載事項について修正や追加すべき事柄など
- 事例の検討方法について
 - ・想定される事例について
 - ・事務局案として状況の設定について
 - ・事例に盛り込むべき事項について現場の従事者は何を知りたいのか

(3) 事例提供について

- ・第3回の議事「事例に関する意見交換」に向け、事例提供者について意見交換